

ふるさとの風

Vol. 64

「納涼夏祭り」 夏の夜の宴 開催



天オクイズのびとコマ



老いも若きもみんなで盆踊り

8月14日まち協主催の納涼夏祭りが開催されました。台風の接近により天候が心配されましたが、影響もなく多くの人でにぎわいました。

最初に、実行委員長の内木良文産業振興部長の挨拶に続き、宮保育園の年長児がオープニングステージを飾り、お揃いの衣装で踊りました。

会場隣の交流館では、昨年に続きアクティブプロジェクトの企画・運営によるお化け屋敷が開設され、多くの方が行列を作って順番待ちをしていました。中から出てきた子供たちは皆楽しかった、と大好評でした。

ステージでは、昨年に続き『トマト早食い競争』が行われ、小学校の部と大人の部に分かれ早食いを競いました。続いて、今年の新企画『天オクイズ』が行われました。小学校と中高生の2部構成で行われ、『博士』より一之宮に関わる問題が出題されると、出場者は迷いながらも「○」又は「×」のコーナーへ移動し、『博士』の回答に一喜一憂していました。

その後、高校生女子4名による^{アブラゼ}ablazeが更にパワーアップしたダンスを5曲踊ってくれました。

また、午後8時から『山下上班花火組』による花火の打上げが行われ、来場者は夏の夜空にひらく鮮やかな大輪に見入っていました。

恒例の盆踊りでは、民謡演奏グループBK Gの他、地元の三味楽会とひだやんさを唄う有志会の皆さん総勢20名に合わせ輪が広がり、仮装盆踊りでは『武蔵と小次郎の決闘』の宮少年剣道クラブが参加し会場を沸かせました。

商工会青年部のゲームやバザー出店者による販売が行われ盛り上がっている中、昨年同様お楽しみ抽選会が行われ、当選番号が読み上げられる毎に歓声があがり、最後の特賞2本の抽選は大変な盛り上がりで当選者は大喜びでした。

実行委員・スタッフの皆さんご苦労様でした。



山下上班花火組による打上花火

盆踊り演奏に思いを寄せて

夏祭りのステージにはたくさんさんの演奏者・唄い手が揃い、華やかな舞台になりました。嬉しいことに、その中には宮の住人の三味線弾きが7人、唄い手が8人、太鼓が1人いたことです。夏祭りは宮の皆様による演奏で「やんさ」をやりたいと願ったことが現実化された瞬間でした。

三味線奏者は、昨年11月より三味線の抱え方、撥の握り方からお稽古を始めました。4月頃に、夏祭りに「やんさ」を弾きませんか？と尋ねたところ、「浴衣どうする？」との返答。「出たくない」の一言もなく、心強さに圧倒されました。三味線を弾くのが楽しくてしょうがないとのこと。

唄い手は唄自慢の方々に声を掛け合っていたきました。最初は高い声が出なくて四苦八苦したようですが、3回の練習で見事に唄いこなされました。さらに、宮バージョンの歌詞も提供していただきました。盆踊りは、もともとご先祖様を供養するのが始まりとの事。楽しく供養できれば万々歳。

★今から大募集!!

来夏の夏祭りに三味線・唄・締太鼓・大太鼓・踊りを一緒にやりませんか。宮にまつわる「やんさ」の歌詞を作ってみませんか。
古澤雅雄(奥)



夏休みバランスボール教室

乳幼児親子と児童とのふれあいタイム

7月30日、まち協青少年育成部と、高山市社会福祉協議会の子育て支援事業「ネバーランド」との共催で、バランスボール教室が開催されました。宮小学校1～3年生の児童9名と、ネバーランド13

組の親子が参加しました。インストラクターの大溝育代さんの指導のもと、歌や音楽に合わせてうまくバランスを取りながら、1時間30分にわたり、たっぴりと汗を流しました。参加した子どもたちは、ネバーランドの乳幼児たちと触れ合いながら、夏休みのひととき、思いっきり体を動かすことができました。



講師の指導の元、楽しむ参加者たち

ローラースキーみや大会

猛暑の中スキーで走り抜ける

県スキー連盟などが主催する「全日本選抜ローラースキーみや大会」が、8月1日に一之宮町で行われ小学生から成人まで17部門に分かれて3キロ～10キロのコースでタイムを競い合いました。

熱中症が心配される中、選手はこれまでの練習の積み重ねと応援により最後まで

で走り抜く事ができました。

選手の皆さん大変お疲れ様でした。そしてコーチをはじめ役員、関係者、応援してくださった方々どうもありがとうございました。

一之宮の入賞者

高校男子フリー5位 谷口 智紀

小学高学年男子フリー3位 町川 大翔、

5位 役田 煌

小学高学年男子クラシカル6位 役田 蒼



コースを力走する参加者たち

班対抗ソフトボール大会

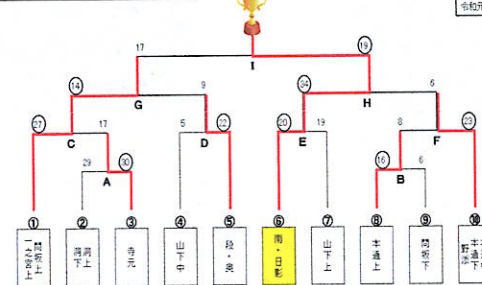
南・日影合同班が優勝！

7月4日から25日にかけて第47回班対抗ソフトボール大会が行われ、見事、南・日影合同班が優勝しました。準優勝は岡坂上・一之宮上合同班。



優勝した南・日影班の皆さん

第47回 班対抗ソフトボールトーナメント表



親子で星空観察会開催

みんなで見上げてごらん夜の星を!

8月10日の夜、モンデウス飛騨位山スノーパークの駐車場において、まち協青少年育成部の「体験の風」事業の一環として、親子参加の星空観察会が開かれ、子ども23名と親やご家族の大人20名の計43名の方が参加してくれました。今回は、(一社)位山ふれあいの里・清見里人学校様のご協力で、飛騨プラネタリウムの移動天体観測車「ドリームスター号」



200mm天体望遠鏡

を駐車場に据え、プラネタリウムの学芸員の方の星や星座の解説の後、観測車搭載の200mmクーデ天体望遠鏡を使って雲の切れ間の中、月のクレーター

や木星の縞模様を観測できて、参加者は夏の夜空を楽しんでいました。



学芸員から解説を受ける参加者

夏休みの楽しい思い出に

一之宮分館上映会開催

高山市図書館の読書推進事業「一之宮分館上映会」が8月7日、一之宮公民館和室で開催され、『げんきげんきノンタンだいすきABC』と『恐たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT 天の川の段』が上映され、園児を含む子ども64名、大人10名が参加しました。

絵本でお馴染みの「ノンタン」が映像作品として登場! 「だいすきABC」「シャ

カシャカカきごおり」「ノンタンげんきげんき」の3つのお話を上映。元気で楽しいノンタンに子どもたちも大喜びでした。

また『恐たま乱太郎』は、乱太郎・きり丸・しんべいが、彦星(ひこぼし)と一緒に巨大宇宙船「ケンギュー」に乗り、愛する織姫(おとひめ)を探す旅に出るといったストーリー。

アニメと宇宙科学番組「コズミックフロント☆NEXT」のコラボ作品で、太陽系の惑星についての説明があるなど、宇宙や星座に興味を示す内容でした。

大勢の友だちと一緒に楽しんだ上映会は、夏休みの楽しい思い出の一つになりました。



映画の合間になぞなぞ「わかった子は手を上げて」

いいね!



一之宮

思わずいいね! したくなる出来事をご紹介します

地域の安心安全を祈念して、消防活動を実施!

高山市消防団一之宮支団の団員の皆様は、日夜訓練を頑張っています

今月号から高山市消防団一之宮支団の活動について、数回に分けてご紹介していきます。

今回は、支団長の黒木甚右門さんに支団の組織や活動そして消防への思いを語っていただきました。

なお黒木さんは、高山市消防団の副団長も兼務され、平成30年には永年にわたる消防団の消防防災活動の功績が認められ、国より「藍綬褒章」を叙勲されています。

一之宮町民の皆様におかれましては、日ごろ消防団活動に対しまして格別なるご理解、ご協力そしてご支援を賜りまして誠にありがとうございます。特に皆様方からちょうだいいただきました活動協力金によりまして、一之宮支団の活動が成り立っている事に心より感謝とお礼を申し上げます。

一之宮支団は、支団本部・第1分団・第2分団・第3分団・ラッパ班で構成されていて、総勢134名の団員により活動しております。活動内容は消防出初式に始まり、春季訓練、防災訓練、秋季訓練、年末夜警、年始の水無神社雑踏警備、毎月1日・15日の機械器具点検等を行い、それに伴い幹部会を開催。また、当番制による高山市消防操法大会に出場のため、4～5ヶ月間の訓練を経て大会に出場しております。

一之宮町では今までたいした災害も火災も少なく、本当に安心して暮らせる地域で、こうした町を作り上げてこられた消防団OBの方々をはじめ、各関係者の皆様方に心より感謝を申し上げる次第でございます。

しかし最近の災害は、全国を見ますと数が多いだけでなく、様子が変わっているように思わざるを得ません。局地的な集中豪雨も多く、今までですと記録的大雨とよばれた大雨が、もう並みの大雨と感じられ、思いがけない地震・火山噴火等があり、全国いつでも、どこでも、何でもある位に思っていなければなりません。

そうした中で「防災の原点は地域」という事を思い、常備消防、消防団が中核的なリーダーになり、地域の方々の総力結集のもと地域の様々な状況に応じつつ、情報の収集、的確な判断、そして迅速な行動を実行するようにしなければならぬと思います。

今年も無事平穏な良い年でありますよう心からお祈り申し上げます。

高山市消防団一之宮支団
支団長 黒木甚右門



一之宮支団本部精鋭の皆様
左より山下知樹副分団長、御母衣勝義副支団長、黒木甚右門支団長、溝端雄一副支団長、水口誠分団長

ぼくのなまえ☆わたしのなまえ

りょうま
陵 慎 くん

平成28年5月2日生まれ

お父さん: 山腰 陽一郎さん
お母さん: 山腰 麻里子さん 《山下上》

陵慎という名前は、お母さんのお腹にいる時に、あまりにもたくさん動くので、これはヤンチャな子になるなと思い、どんな困難な事が起きても頑張つてのり越えていくように逞しい子になって欲しいと思い、陵という字を使いました。また慎という字は、2歳年上の長男は悠真という字で真の文字が有りますが、二人とも、道を踏み外さず真々直ぐに人生を歩んで欲しいという願いを込めております。



お腹からでてきたら、予想通りヤンチャな子供に育ってしまったので、怪我や事故なく健康に育って欲しいですね。

図書館だより

暑い夏が終わり過ごしやすい季節になりました。

秋は読書の季節です。お気に入りの本を見つけに、ぜひ図書館へおこください。

＜今月の特集＞

★「節約術を身につけよう」

10月に予定されている消費税増税を前に、節約に関する本を紹介します。

★「季節の絵本：敬老の日」

おじいちゃん、おばあちゃんが登場する絵本を集めます。

●「お知らせ」

図書利用カードに有効期間が設定されました。6月1日より、更新手続きを開始しています。更新には図書利用カードと本人確認書類が必要です。くわしくはスタッフにおたずねください。

●今月のおはなし会は9月28日(土)午前10時30分～。1歳6か月児向けブックスタートおはなし会です。

おはなし会はどなたでも参加できます。





9月～10月のお知らせ・イベント情報



「宮小中学校夏休み作品展」のお知らせ

宮小学校児童と宮中学校生徒が、夏休みに制作した木工やアート作品が展示されています。作品は、創意工夫がなされた子どもたちの力作ばかりです。どうぞご家族でお出掛けください。

【日時】現在開催中～9月8日(日) 9時～21時
ただし月曜日休館、日曜日は17時閉館

【会場】飛騨位山文化交流館

「ドローン空撮写真展」のお知らせ

飛騨位山文化交流館 交流サロンでは、反保浩幸さんのドローン空撮写真展を開催中です。皆さん是非ご覧ください。展示期間は、10月末までの予定。

「位山トレイル」ファミリーコースに

★参加賞あります!★

参加しませんか

【期日】10月6日(日)

【会場】飛騨位山モンデウススノーパーク周辺

【時間】受付 8:45～10:30(センターハウス内)
スタート 9:00から随時
ゴール 11:00最終

【コース】遊びの散歩道 約500m

【問合せ】まち協事務局(☎53-2424)

【その他】山道を歩く服装、水分補給の準備等をお願いします

「一之宮町文化祭」のご案内

11月1日(金)～3日(日・祝)、恒例の一之宮町文化祭が開催されます。申し込み等詳細は15日に発表しますのでご覧ください。今年はワークショップの企画を予定しています。それらのお手伝いメンバーを募集しています。お問合せは、まち協事務局(☎53-2424)まで。

「みんなの食堂さくら」9月の予定

9月8日(日)・9月22日(日) 午前11時頃～

【場所】一之宮公民館(調理室・児童室)

【料金】大人300円、子ども100円

【申込】まち協事務局(☎53-2424)



9月の予定

- 1日 高山市防災訓練
- 7日 宮小中学校合同運動会
- 12日 一之宮町敬老会
- 21日 宮保育園運動会
- 24日 町内会長会



・7月号バイカモ移植作戦の記事中「高山土木事務所」とありましたのは、「国土交通省高山国道事務所」の間違い。
 ・8月号表紙写真の注釈、「柚道」とありましたのは「板道」(板材を取る丸太を久々野まで運んだ道)の間違い。
 以上2点訂正してお詫び申し上げます。



一之宮の人口動態 (7月31日現在)

年齢	男性	女性	合計	前年増減
0～14歳	163	153	316	-12
15～64歳	663	676	1,339	-14
65歳以上	353	482	835	+16
合計	1,179	1,311	2,490	-10
世帯数	825戸			±0

暑い暑い、毎日誰かに会えば「暑いなあ」から始まる。この暑さはいつまで続くのか? お盆に帰省した友人や家族、親戚は口を揃えて、「高山は涼しいね向こうはこんなもんじゃない」と言うけれど高山でも宮でも昼間は暑い、天気予報をみても37度越えにも驚かないこのころ、フェーン現象の影響で北陸地方や東北の海側では40度を超えたとかあつちで起きていた自然災害や異常気象が増えているのは温暖化がもたらすものだからで熊が山から降りてきて目撃情報が多いのもうなづいてしまふのかと思う、地球温暖化の対策として「酸化炭素の排出を少なくする省エネ」に取り組んだり太陽光を利用したり今後ともエコ活動が重要になってくると思う。出来ることからやってみよう。(ホストマン)

編集発行：一之宮まち協広報部 発行日：令和元年9月1日 事務所：高山市一之宮町3087番地 TEL：53-2424 FAX：53-3178

【Email】miyamachikyo@hidatakayama.ne.jp 【HP】http://machikyo.hidamiya.com ※タイトル画・イラストは種倉裕理さん